

(海外・国内) 出張報告書 (学生用)

2015 年 2 月 17 日提出

氏名	池田 哲平
所属	大学院獣医学研究科 比較形態機能学講座 解剖学教室
学年	博士課程 1 年
出張先	Discovery Kartika Plaza Hotel (インドネシア バリ島 Kuta)
出張期間	2015.2.10-14 (5 日間)
目的	The 5 th Congress of Asian Association of Veterinary Anatomists への参加およびポスター発表

活動内容 (2,000 字程度、活動内容が判る様な写真や図表を加えて下さい)

Asian Association of Veterinary Anatomists (Asian AVA : アジア獣医解剖学会) は、世界獣医解剖学会 (WAVA) の Regional Branch として設立され、アジア地域における獣医解剖学研究および教育の発展を目的としている。今回は第 5 回目となる学術集会が行なわれ、アジア圏において獣医解剖学に携わる研究者および教育機関関係者が一同に会し、学術交流や教育に関する意見交換が行なわれた。学術集会は約 2 年に 1 回開催されており、今回はインドネシア Bogor Agricultural University (IPB) の主催でバリ島において行なわれた。

1 日目はまず Keynote Lecture として Dr. Fred Sinowatz (Ludwing Maximilian University of Munich, Germany) より、生殖工学の発展の歴史を中心とした発生学の研究および獣医学教育の講演が行なわれた。その他にも、日本、インドネシア、フィリピンから、5 人の講演者による Special Lecture が行なわれ、各国の獣医学教育の現状や今後の展望などが紹介された。講演者は各国の教育関係者 (大学教員) の方々であり、一般的な学会における口頭発表での研究報告というよりも、教育的内容がメインであった。ポスターセッションは 3 つのカテゴリーから構成され (Anatomy and Histology、Cellular and Molecular Biology、Embryology and Stem Cells)、筆者は Anatomy Histology のカテゴリーにおいて、「Severity of degeneration and regeneration differs among muscles of C57BL/10ScSn-Dmd^{mdx}, a murine muscular dystrophy model」という演題で発表した。ポスターセッションは 30-60 分×3 回のコアタイムがあり、いくつかの Lecture の間に組み込まれて行なわれた。

セッション終了後には懇親会が行われ、ナシゴレンなどのインドネシア料理を満喫するとともに、バリ島の伝統舞踊を鑑賞することができた。イスラム教徒が 90% 近くを占めるインドネシアにあって、バリ島は 90% 以上がヒンドゥー教徒であり、バ

リ舞踊もその影響を受け、インドネシアの一般的な伝統舞踊とは少し異なると言われている。

2 日目は韓国とインドネシアの研究者による 2 題の口頭発表が行なわれ、毒性物質による奇形発生を抑制する天然化合物に関する研究と、単為性胚性幹細胞（Parthenogenesis Embryonic Stem cell : pESC）に関する研究の発表が行なわれ、ともに非常に興味深い内容であった。

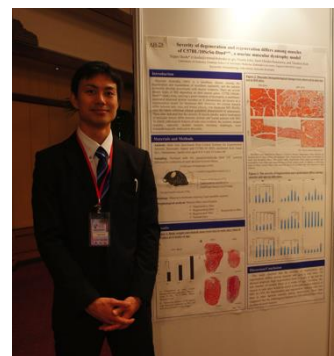
今回、学会に参加したことで、筆者は国内および海外の研究者と研究に関して討論する機会が得られ、自身の研究の参考になる多くの情報や知見を得ることが出来た。獣医解剖学は肉眼解剖学、組織学、発生学など多岐にわたる分野を担う学問であるとともに、その基礎となる形態学的な視点および解析手法は様々な分野での研究に必要不可欠である。今回の学会において様々な研究者との議論により、改めて形態学の重要性を実感するとともに、自身も形態学的な視点から研究を遂行していけるような研究者になりたいとより感じた。また、本学会において、アジア諸国の獣医解剖学教育事情を知ることが出来たこと、さらに他大学の先生方と交流できたことは大きな収穫であった。博士課程在籍中にこの様な機会に恵まれたことは、大変有意義であった。



学 会 会 場 前



学会会場内



ポスター発表

指導教員確認欄	所属・職・氏名： 解剖学研究室 教授 昆 泰寛 印
---------	---------------------------------

※1 電子媒体を e-mail で国際連携推進室・リーディング大学院担当に提出するとともに、指導教員が押印した原本を国際連携推進室・リーディング大学院担当に提出して下さい。

提出先：国際連携推進室・リーディング大学院担当

内線：9545 e-mail: leading@vetmed.hokudai.ac.jp